



吉岡 登  
(民声クラブ)

### 観光振興について

「峠の湯」の再建状況について

**問** 再建進捗状況と内容は。

**答** 現在までに七回の設計協議を経て、六月末に設計完了する予定で、その後、市による内容審査と修正を行い建築確認申請手続きに入る手順です。

**問** 建物の内容はどうか。

**答** 罹災した中央棟は解体して新築します。中央棟一階左半分と左棟一階は、出入り自由な来館者スペースとし、軽食・物産販売・トイレ等新たなサービスを提供する予定で、一階右半分がフロントホール、二階が休憩室・個室等休息エリアとなり、以前より約五百六十五㎡の面積増で、災害時の避難所になるような取り組みも検討しています。

**問** 工事期間と完成予定は。

**答** 工事スケジュールは、七月から入札準備手続きに入り、入札執行を九月末日前後に予定し、市議会の承認を得て契約締結し、

本格的な工事が始まり約一年間の工事期間を見込んでいます。

**問** 碓氷峠周辺整備計画について

**答** アプトの道周辺整備は定期的に点検を行っています。倒木や落下の恐れがある枯れ枝なども取り除いており、今後も安全管理に努めます。

その他、トロッコ列車運行区間延伸計画と碓氷関所の国指定に向けた今後の取り組みについて質問しました。



再建を待つ峠の湯



上原 富士雄  
(公明党)

### 市長の各種事業見解、並びに公約の取り組みについて

富岡製糸場と絹産業遺産群の世界遺産登録を見据え発足された、三

市町の観光連携協議会等について

**問** 富岡市・安中市・軽井沢町の

連携協議会の経緯及び、市長公約でトロッコ列車の延伸是非の影響、今後の連携強化策は。

**答** 四月二日に設立総会を開催し、後に魅力的な情報発信や広域

キャンペーン等を協議。トロッコ延伸是非の影響は無いと考え、また宿泊地の振興を図ります。災害時の危機管理体制について

**問** 市は二月の豪雪による初動体制の不備を認めた。今月の全国

一斉緊急地震速報訓練もミスで行えず、危機管理体制が問題かどうか総括し、不測に備えるのか。

**答** 国・県と連携の強化を図り、

市幹部の参集体制を見直します。防災にミスは許されず、早急に危機管理体制づくりを進めます。

**問** 総合医療センターの設置について  
碓氷病院の累積赤字が十三億

五千万円と増大。改革が叫ばれる中、医療センター構想とは。

**答** 現在、救急医療体制が不十分

で市民の負託に応えていません。命を守る体制を関係機関や専門家を交え『医療体制の在り方検討委員会(仮)』を立上げ、小

児救急を含め二次救急医療のある総合的な医療体制を目指します。また、ドクターヘリの離発着も視野に入れた構想です。

その他一項目、小中学校の給食費無料化について、質問しました。



トロッコ列車「シェルパくん」